

「病い」をえたら、仕事をやめなければいけませんか？

Live-Laugh セミナーVol.1

「がん」とともに働く

～さまざまな立場から

■ 講演

北島 功寛氏 北海道保健福祉部健康安全局 地域保健課がん対策グループ 主査

■ パネリスト

杉山 絢子氏 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 腫瘍内科医長

一般社団法人 CAN net 代表理事

市村 通乃氏 アモール社労士事務所 社会保険労務士

藤原 由貴 がん・メンタルヘルスリワークセンターLive-Laugh 管理者

9月9日

かでの 2.7 1060 室

18:30-20:30

(開場 18:00)

参加費 1500 円

※講師は決定し次第、随時発表いたします。

昨今、「がん」と診断を受けた方の3割以上の方々が仕事を辞める現状がある一方で、治療と仕事の両立を応援する動きが各地でみられています。

この度の Live-Laugh (リブラフ) セミナーでは、医師、社会保険労務士、復職支援員、がん当事者、そして行政のご担当者など、様々な立場の方々をパネリストとしてお招きし、現状と今後の展望について対談をしていただきます。

FAXまたはEメールでお申し込みください。 FAX 011-299-3967 ✉ livliv201604@gmail.com (IはLの小文字です)

氏名		ご連絡先(携帯電話等)	
ご所属・職種 ※任意		お立場(○をつけてください) がん当事者 家族 医療関係者 福祉関係者 企業関係者 その他()	

※ FAX の場合は、送付状なしでお送りいただくと幸いです。
※ メールの場合は、お申込み一週間以内に受付の返信メールをお送りいたします。
1週間以上が経過しても連絡がない場合には、お問合せください。(☎ 011-299-3966)